## 10月2日

諸富南小学校「平和学習 諸富空襲」

## 1 当日の流れ

・町づくり協議会(文化産業部)の江口澄男さんを招いて、全校児童が平和学習について学んだ。 昭和 20 年 8 月 5 日深夜から 6 日早朝にかけて、アメリカ軍の B29 が諸富町上空から焼夷弾を落とし、多くの家屋が焼け落ちたことや尊いや人命が失われたことなどを説明された。

この「諸富空襲」について、当時の日本と世界との関係や歴史的背景にも触れられ、戦争の悲惨さを資料やスライドを使って対話型の説明をされた。

## 2 6 年生代表へのインタビュー(学びや意見など)

- ・「諸富に空襲があったことはまったく知らなかった」、「話を聞いて楽しかったけど、だんだん怖くなった」、「焼夷弾が上空から落ちて途中で 19 個に分かれて爆発したことを聞いて怖かった」、「落ちた場所をもっと知りたくなった」などの感想が出ました。
- ・ゲストティーチャーから今後学びたいこと

「味の素工場について」、「徐福について」、「旧国鉄 佐賀線について」学びたい、知りたいという意見がでました。







